

## 熊谷税務署長賞

私たちの暮らしと税金

寄居町立寄居中学校 三年 内田 文恵

私は、税金について今までよく知りませんでした。知っていたことは私も納めている消費税のことぐらいでした。

しかし、社会の授業で税金について勉強し、より税金の大切さや、ありがたさなどを知ることができたし、様々な税金の種類についても学ぶことができました。

私たちが中学校で授業を受けるのにお金がかからないのも税金を納めているからだということ。新しい教科書、机、いす、給食...などと、学校生活に必要なものは、ほとんどが税金から補助がでています。その他に、急病のとき救急車がすぐにきてくれたり、道路や橋がつくられたり、福祉に関することなどにも税金がつかわれています。このように税金を納めることにより、私たちが生活していく中で学校生活もよりよく、普段も安全に快適で不満もなく過ごすことができるのだとわかりました。

先日、社会の授業で税務署の方が来て税金の話をしてくれました。話を聞き、税金の種類にもたくさんあるということを知り、さらに税金への関心も高まりました。種類は、国税、県税、市町村税と3つあり、その中でもこまかく分けられています。いくつもの種類があり、例えば、市町村税の中の普通税には、直接税と間接税があり、そしてまたさらに市町村民税、固定資産税など様々な税金の種類があります。こんなにたくさんの種類の税金があることを知り、私が今までに聞いたことのないのも多くて驚きました。特に、たばこ税、入湯税という税金があるということに驚きました。私の学校では昨年に全てのクラスに扇風機が設置されました。その扇風機のお金も税金から出ているそうです。税金を納めて扇風機が設置されたから、私たちは快適に、暑い夏でも過ごせます。他にはどんなものに税金が使われているのかななどにも興味ができました。

私たちは税金のおかげでこんなに良い暮らしができていますが、私は一度、「脱税」という言葉を耳にしたことがあります。それは税金を納めないということでしょうか。私は自分がよりよく生活できるようにするために税金を納めることは大切だと思います。税金を納めないということは、何もいいことはないと思います。不便で生活しにくい環境になってしまうと思います。私は税金を納めない人がいなくなればいいと思います。なぜなら、税金は輝く日本、地域をつくっていくための未来の大切な貯金箱のようなものだと思うからです。これからも、より素晴らしい社会をつくるためにも税金を納めることを大事に、もっと税金についても理解したいです。